

## 2020年度「建築設備技術遺産」に TOTOミュージアム所蔵の「ネオレスト EX」が認定

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:清田 徳明)が運営するTOTOミュージアム所蔵のウォシュレット<sup>※1</sup>一体形便器「ネオレスト EX」が、一般社団法人建築設備技術者協会(JABMEE、会長:野部 達夫)より、2020年度「建築設備技術遺産」に認定されました。

今回認定されたTOTOミュージアム所蔵の「ネオレスト EX」は、「便器でない便器を作る」というテーマのもと、機能・デザイン全てにおいて最高水準の満足を提供できる次世代トイレを目指して開発されたウォシュレット一体形便器です。今回の認定は、従来便器後方に設置されていたタンクを無くした「タンクレス便器」を実現したことにより、トイレの空間づくりの自由度を高めたことから、建築設備として価値ある製品と認められたことによるものです。TOTO製品の同遺産への認定は、2012年度、2014年度、2016年度、2017年度に続き5回目となります。

TOTOミュージアムは、2015年8月28日に開設して以来、数多くのお客様に来館いただき、**今年の1月には来館者総数34万人を突破**しました。同館が所蔵する「ネオレスト EX」は、第2展示室「水まわり商品の進化」の大便器・給水タンクコーナーと大便器・洗浄水量コーナーに各1台ずつ常設展示しています。

### ネオレスト EX について



[写真] ネオレスト EX

#### 建築設備技術遺産 認定第37号

TOTOミュージアム所蔵のウォシュレット一体形便器(ネオレスト EX)

品番: CES990B(ネオレスト EX I)/CES991B(ネオレスト EX II)

発売期間: 1993年～2002年

#### ■開発の経緯

当時の日本の住宅トイレは、水洗化や洋式化、温水洗浄便座の普及などにより居住性の高い空間へと進化しつつあり、以降心地よさ・安らぎなどさらに快適性と個性化がトイレに求められるようになった。また、環境問題が国境を越えた人類共通の課題として人々に認識されるようになり、生活の中の水まわり機器については、社会的要請として「節水」が大きなテーマとなっていた。

このような背景を受け、新開発の洗浄方式「シーケンシャルバルブ方式<sup>※2</sup>」により、タンクレスと節水化を実現したネオレスト EX が開発された。

#### ■製品特長

- ・新洗浄方式「シーケンシャルバルブ方式」の開発により、水道直圧式のみでの洗浄を可能とし、タンクレストイレを実現。
- ・タンクの無いシンプルな便器にコンパクトでスッキリした外観は、トイレ空間に余裕と広がり感をもたらし、空間づくりの自由度を高める。
- ・シーケンシャルバルブ方式は給水管直結で洗浄を行うため、タンクへの貯水時間が無くなり、連続使用が可能。

※1:「ウォシュレット」はTOTO株式会社の登録商標です。

※2:シーケンシャルバルブ方式とは、一連の便器洗浄を段階的なステップ「リム(便器のフチ)から水を流して便器ポウル面を洗う→排水路にサイホン現象を起こさせるためにゼット穴から勢いよく吐水する→再びリムから水を流して水を溜める」に分けて考え、マイクロコンピューターを使ってバルブを自動的に制御する洗浄方式。

## ネオレストについて

ネオレストとは、“ネオ”（新しい）と“レスト”（レストルーム）を合わせ、「次世代トイレ」の意味が込められているウォシュレット一体形便器です。初代であるネオレスト EX 以降、さまざまな最新技術を取り入れつつ、節水性能も大きく進化させ、常にTOTOの最新機能を搭載した製品として進化を続けています。

### ■ネオレストの主な歴史 ※『』は商品名、「」は機能・技術名

- 1993——『ネオレスト EX』を発売（4月）●  
 新洗浄方式「シーケンシャルパルプ方式」の開発により、  
 洗浄水量（大）8L という従来の 40%減の大幅な節水とタンクレスデザインを実現
- 2002——『新ネオレスト EX』を発売（7月）  
 ・便器内側のフチ裏部を無くした「新型フチ形状」や水流を巡回させて便鉢全体を洗浄する「トルネード洗浄」、ナノレベルで便器表面を滑らかに仕上げる「セフィオンテクト」で便器の清掃性が向上  
 ・おしり洗浄の際、水玉の連続吐水によって少ない水量でたっぷり感のある洗い心地を実現する「ワンダーウェーブ洗浄」の搭載で節水性が向上
- 2006——『ネオレスト A』を発売（8月）●  
 ・機能部を便器のラインと一体化させ、汚れの溜まりやすいフチ裏を無くした「フチなしウォシュレット」の搭載により、清掃性が向上  
 ・便フタのヒンジ（開閉の軸）を本体の最後部に移し、便フタが便器を包み込む“フルカバー”構造とすることで、シンプルでシャープな形状を実現  
 ・ボウル形状・排水ソケット・排水路の最適化により、従来の 8L と遜色ない排出性能を維持しつつ、洗浄水量（大）6L を実現
- 2007——『ネオレストハイブリッドシリーズ』を発売（6月）  
 水圧に左右されない「タンク式」とタンクレスでコンパクトな「水道直圧式」の長所を併せ持つ独自の洗浄技術「ハイブリッドエコロジーシステム」の開発により、洗浄水量（大）5.5L を実現しマンションなどの低水圧の場所でも設置可能に
- 2009——『ネオレスト AH・RH』を発売（8月）●  
 ・ハイブリッドエコロジーシステムをさらに進化させた洗浄水量（大）4.8L の実現や男性が小用を足した際やお掃除の際などに使える「eco 小ボタン」（3.8L 洗浄）の設置により節水性が向上  
 ・RH タイプは、便座・便ふたに断熱材を内蔵することで便座からの放熱を抑えた「ダブル保温便座」の搭載により、約 30%の節電を実現  
 ・AH＝シンプルで直線的なデザイン  
 RH＝柔らかな曲線でやさしい印象をもったデザイン
- 2011——「きれい除菌水」「ノズルきれい」を搭載（2月）●  
 ・きれい除菌水＝水を電気分解して作られる除菌成分（次亜塩素酸）を含む水  
 ・ノズルきれい＝使用後のノズルをきれい除菌水で除菌
- 2012——「便器きれい」を搭載（2月）●  
 ・便器きれい＝きれい除菌水を使用後の便器にふきかけ、便器のきれいさが長持ち  
 ・便器きれい機能の搭載に加え、便器内部の形状の見直しにより洗浄水量（大）3.8L を実現
- 2013——ネオレスト累計出荷台数 160 万台突破（5月）
- 2015——「においきれい」を搭載（2月）●  
 トイレ空間のにおい成分を除菌水フィルターで捕集して脱臭
- ネオレスト累計出荷台数 200 万台突破（8月）●
- 2017——グローバル統一モデル『ネオレスト NX』を発売（8月）  
 ウォシュレットと便器の“真の一体形”を実現したフラグシップモデル
- 「エアインワンダーウェーブ洗浄」を搭載（8月）●  
 ワンダーウェーブ洗浄の水玉に空気を含ませて大粒化し、おしり洗浄のたっぷり感をさらに向上  
 ※『ネオレスト NX/AH/RH』に搭載



1993 『ネオレスト EX』



2006 『ネオレスト A』



2009 『ネオレスト AH』(左)  
 『ネオレスト RH』(右)



2011 「ノズルきれい」



2012 「便器きれい」



2015 「においきれい」



2017 『ネオレスト NX』



2017 「エアインワンダーウェーブ洗浄」

## 建築設備技術遺産について

一般社団法人 建築設備技術者協会 (<https://www.jabmee.or.jp/>) が建築設備部門の技術および設備関連情報とそれらを建物に収めてきた技術を次世代に伝えるとともに、建築設備の「技術」「役割」「文化」を多くの方々に広めていく目的で「建築設備技術遺産」認定制度を 2012(平成 24) 年度に新設しました。

「建築設備技術遺産」とは、建築設備のうち、空調・衛生・電気・搬送の 4 領域に関する技術と、技術者の歴史的な足跡を示す具体的な事物・資料であって、下記のいずれかに合致するものです。

- ・建築設備技術の進歩・発展において重要な成果を示したもの
- ・生活、経済、社会、地球環境、技術教育に貢献した、または当時を反映する技術遺産である建築設備技術

## TOTOミュージアムについて

TOTOミュージアムは、2017 年に迎えた創立 100 周年記念事業として、2015 年 8 月に開設しました。水まわりの文化や歴史とともに、TOTO が受け継いできた創業の精神やものづくりへの想い、製品の進化を紹介しています。



### TOTOミュージアム

開館時間……………10:00～17:00 (入館は 16:30 まで)

休館日……………月曜・年末年始・夏期休暇

※当面の間は臨時休館につき、最新情報は HP をご確認ください。

入館料……………無料(20 名以上の団体は要予約)

お問合せ先…………TEL: 093-951-2534

所在地……………福岡県北九州市小倉北区中島 2-1-1

ウェブサイト…………<https://www.toto.co.jp/museum>

### これまでの「建築設備技術遺産」認定品の展示状況



認定第 4 号「衛生器具等」のうちのウォシュレット G(初代ウォシュレット) 2012 年度



認定第 14 号「各種湯水混合水栓」のうちの露出形ミキシングバルブ 2014 年度



認定第 25 号「初代ユニットバスルーム」 2016 年度



認定第 30 号「光電センサー内蔵自動水栓」 2017 年度

## 水と地球の、あしたのために。

私たちTOTOグループは、水まわりから環境に貢献するために、「グローバル環境ビジョン」を掲げ、節水や省エネなどさまざまな取り組みを続けています。環境にやさしいものづくりを行い、きれいで快適な暮らしを世界に届け、人とのつながりを大切に活動してまいります。水と地球の、あしたのために。これからも、持続可能な社会を目指して、TOTOグループ全員の力で、実現していきます。

[URL] <https://jp.toto.com/company/csr/vision/index.htm>

